



# ほしなかし

# 議会だより

平成29年10月31日発行

No.49



## 銚田うまかっぺフェスタ'17

### 平成29年第3回(9月)定例会

第1回臨時会／第2回臨時会の概要	・・・	P2
平成29年第3回定例会の概要	・・・	P3
提出議案と審議結果	・・・	P2～3
平成29年第3回定例会 主な質疑	・・・	P4
各議員の賛否	・・・	P5
議員活動状況	・・・	P5
決算特別委員会審査報告	・・・	P6
決算審査 主な質疑／主な討論	・・・	P7
<b>ここが聞きたい!</b> 一般質問	・・・	P8～13
議会の動静	・・・	P13
委員会活動報告	・・・	P14
請願審査	・・・	P15
<b>傍聴者の声</b> 平成29年第4回(12月)定例会の予定	・・・	P16

## 議会映像配信のお知らせ

生中継・録画中継で  
本会議を傍聴できます



銚田市議会

検索

- ・議会ホームページ内の「議会中継」をクリック。
- ・「ライブ中継」・「最新の録画を見る」を選択してご覧ください。＊ライブ中継は本会議当日のみ
- ・パソコンやスマートフォンなどからでも視聴できますので、ぜひご覧ください。

### 平成29年第1回臨時会の日程

- 8月1日(火) 本会議
  - ・会議録署名議員の指名
  - ・会期の決定
  - ・諸般の報告
  - ・市長提出議案の提案
  - ・説明・質疑・討論 採決
  - ・鹿行広域事務組合議会議員の選挙

### 第1回臨時会の概要

平成29年第1回臨時会は、8月1日の1日間の会期で行われました。

議案は、市長から工事請負契約の締結について（銚田南中学校区統合小学校の建設工事にかかる契約）が提出されました。

質疑では、談合情報が報道されたことに対する市の対応や99.87%と高い落札率になった理由を問う質疑などがありました。

討論は、7つの小学校を1つにする極端な統合であり、談合の疑念も強く感じるとした反対討論と、高い落札率だが、全国的に建築費等が高騰しており、競争の原理は十分働いているとした賛成討論があり、採決の結果、賛成多数で可決となりました。

また、銚田市議会選出の鹿行広域事務組合議会議員の辞職に伴う選挙を行い、投票の結果、郡司功議員が当選しました。

### 平成29年第2回臨時会の日程

- 8月17日(木) 本会議
  - ・会議録署名議員の指名
  - ・会期の決定
  - ・諸般の報告
  - ・市長提出議案の提案
  - ・説明・質疑・討論 採決

### 第2回臨時会の概要

平成29年第2回臨時会は、8月17日の1日間の会期で行われました。

議案は、市長から工事請負契約の締結について（銚田総合公園体育館の改修工事にかかる契約）が提出されました。

工事内容の詳細や補助金の活用を問う質疑などがあり、採決の結果、全会一致により可決となりました。



### 平成29年第3回定例会の概要

平成29年第3回定例会は、9月7日から9月29日までの23日間の会期で開かれました。

議案は、市長から平成28年度の各会計の決算認定やレンタサイクル条例制定などの条例案、平成29年度一般会計等の補正予算案、政治倫理審査委員の任命など23件が提出されました。また、平成28年度健全化判断比率などの報告が3件ありました。

議員からは、採択された請願にかかる意見書の提出の議案が提出されました。

請願は、教育予算の拡充を求める請願及び東海第二原子力発電所の運転期間延長を行わないことを求める請願書の2件が提出されました。

一般質問は、9人の議員から通告があり、広域焼却場計画や空き家対策、地域の防災力向上についてなどの質問が行われました。

委員会は、決算特別委員会を設置して、決算認定の審査を行い、各常任委員会・特別委員会では請願審査を行いました。

- 9月7日(木) 本会議
  - ・行政報告並びに市長提出議案の説明
  - ・監査報告
- 9月11日(月) 本会議
  - ・一般質問
- 9月12日(火) 本会議
  - ・一般質問
- 9月14日(木) 本会議
  - ・議案第8号、第23号の質疑・討論 採決
  - ・懲罰特別委員会の設置
- 9月14日(木) 原子力施設の安全に関する調査特別委員会 本会議
- 9月15日(金) 本会議
  - ・決算及び財団報告に関する質疑
- 9月15日(金) 懲罰特別委員会
- 9月20日(水) 決算特別委員会
- 9月21日(木) 決算特別委員会
- 9月22日(金) 決算特別委員会
- 9月25日(月) 厚生文教常任委員会
- 9月26日(火) 経済建設常任委員会
- 9月27日(水) 総務企画常任委員会
- 9月29日(金) 本会議

- ・根寄眞議員に対する懲罰の件について
- ・議案第1号、第7号の委員長報告・質疑・討論 採決
- ・請願第29-13号の委員長報告・質疑・討論 採決
- ・議案第4号の提案説明・質疑・討論 採決

### 提出議案と審議結果

● 全員賛成  
▲ 賛成多数  
△ 賛成少数  
△ 継続審査

#### 平成29年第1回銚田市議会臨時会

● 契約  
○ 工事請負契約の締結について（銚田南中学校区統合小学校の建設工事にかかる契約）

#### 選挙（当選人）

鹿行広域事務組合議会議員選挙 郡司 功

#### 平成29年第2回銚田市議会臨時会

● 契約  
○ 工事請負契約の締結について（銚田総合公園体育館の改修工事にかかる契約）

#### 平成29年第3回銚田市議会定例会

- 平成28年度決算認定
- 平成28年度銚田市一般会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成28年度銚田市水道事業会計収入支出決算認定

#### 条例等の一部改正

- 銚田市レンタサイクル条例の制定について
- 銚田市国民健康保険条例の一部改正について

- 銚田市農業集落排水処理施設条例の一部改正について
- 銚田市財政調整基金条例の一部改正について

#### 平成29年度補正予算

- 平成29年度銚田市一般会計補正予算（第2号） 8億6218万9千円の増額
- 平成29年度銚田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 1053万6千円の増額
- 平成29年度銚田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 1352万6千円の増額
- 平成29年度銚田市介護保険特別会計補正予算（第1号） 1億1746万3千円の増額
- 平成29年度銚田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 770万3千円の増額
- 平成29年度銚田市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） 2467万3千円の増額
- 平成29年度銚田市水道事業会計補正予算（第1号） 収益的収入及び支出 396万1千円の増額  
資本的支出 200万5千円の減額

#### 人事

○ 政治倫理審査会委員の任命について（5件）

#### 請願

- 教育予算の拡充を求める請願
- △ 東海第二原子力発電所の運転期間延長を行わないことを求める請願書

#### 議員提出議案

#### 意見書の提出

○ 教育予算の拡充を求める意見書の提出について





# 決算特別委員会で 平成28年度決算認定を集中審議

委員構成			
委員長	入江 晃		
副委員長	亀山 彰		
委員	井川 倫士	渡辺 拓哉	岸田 一夫
	二重作茂兵衛	郡 司 功	小沼 勝
	根 寄 眞	水上 美智子	岩 間 勝 栄
	米 川 宗 司	友 部 政 徳	田 口 清 一
	堀 田 正 衛	高 野 衛	倉 川 陽 好

付託事件	
議案第1号	一般会計決算認定
議案第2号	国民健康保険特別会計決算認定
議案第3号	後期高齢者医療特別会計決算認定
議案第4号	介護保険特別会計決算認定
議案第5号	農業集落排水事業特別会計決算認定
議案第6号	公共下水道事業特別会計決算認定
議案第7号	水道事業会計決算認定

## 【審査経過（主な質疑）】

**総務部所管事業** 「涸沼」広域連携事業の事業内容を問う質疑に対し、情報発信のための観光案内アプリ導入や、誘客促進のためのモニターツアーの開催、小学校へ環境学習教材を配付する等の事業を行ったとの回答でした。

**市民部所管事業** コンビニ証明書交付事業の実績と課題について質疑し、交付件数は99件で、課題はコンビニでの交付に必要なマイナンバーカードの普及率が低いことで、今後も市民にPRしていくとの回答を得ました。

**産業経済部所管事業** 新規就農総合支援事業の成果について質疑し、青年就農給付金の対象者は31件のうち1件が平成28年度からの新規就農者であるとの回答でした。また、後継者についても独立した場合には給付の対象となることでした。

## 【審査経過（主な討論）】

議案第1号の討論では、有料のスクールバス運行や多額の基金積み立てなどを理由とした反対討論に対し、新たな人口減少対策や市民交流館・統合小学校建設等により市の将来を担う子どもたちのより良い教育環境の整備が進められるなど評価できる決算であるとの賛成討論がありました。

議案第3号の討論では、高齢者医療は原則無料の老人保健制度に戻すべきとの反対討論に対し、市の後期高齢者医療制度加入者は年々増加し、医療費も増加傾向にあるなかにおいても黒字会計となるなど、健全な財政運営を行っており、決算は妥当なものであるとの賛成討論がありました。

## 【審査結果（採決）】

議案第1号から議案第3号は賛成多数により認定、議案第4号から議案第7号は全会一致で認定となりました。

## 議案第1号 平成28年度銚田市一般会計歳入歳出決算認定

### 主な質疑

**問** 【倉川陽好議員】指定ごみ袋売払い収入について、指定ごみ袋の仕入れ費用と販売額について伺います。

**答** 【市民部長】ごみ処理対策事業の消耗品費2616万8875円のうち、2601万3787円が指定ごみ袋の製作費です。

指定ごみ袋の販売は商工会へ委託しており、売り上げが3463万2900円で、うち2785万3150円が市の売払い収入となっており、その差額677万9750円が取扱手数料として商工会へ入る金額となっております。

**問** 【倉川陽好議員】社会福祉総務費の繰越明許費1億8792万7千円の内容を伺います。

**答** 【健康福祉部長】繰越明許費1億8792万7千円は、現在申請を受付中の臨時福祉給付金経済対策分です。この事業は、消費税引上げに伴い平成26年度から毎年実施されている臨時給付金で、平成29年4月から平成31年9月までの期間を対象とした2年半分の15000円を支給するものです。申請期間を十分確保する必要があると判断し、全額を繰越したものです。

**問** 【井川倫士議員】結婚支援事業の成果を伺います。

**答** 【総務部長】平成28年度から民間団体活動への支援を継続して行うとともに、「銚田市出会いサポート推進協議会」「銚田市マリッジサポートネットワーキング会議」を設立

地未登記実態調査事業の成果を問う質疑に対し、3144筆のうち169筆の未登記用地が解消したとの回答があり、早期解消に向けた提言を行いました。

**上下水道部所管事業** 下水道接続率が伸びなやむ要因について質疑し、従前の合併浄化槽からの接続切り替えが進んでおらず、今後も下水道への加入促進に努めるとの答弁でした。

**健康福祉部所管事業** 5歳児健診の受診率について質疑しました。対象児329人に対し300人が受診し、未受診者に対しては保健師が継続して対処しているとのことでした。

し、「婚活ツアー」を開催しました。婚活ツアーは、市内在住の男性19名と首都圏在住の女性17名の参加で実施し、参加者同士の共同作業等各種イベントを盛り込み、6組のカップルが成立しました。ツアー後のアンケートでは、男女ともに大半が満足との回答でした。銚田市にぜひ住んでみたいという女性の回答もあり、若年層の定住促進等の副次的な効果もあったものと考えております。

また、参加男性に対し事前セミナーを実施いたしました。

**問** 【井川倫士議員】小学校維持管理事業について、廃校となった5つの小学校の管理修繕改修等の事業ですが、その内容と金額を説明してください。

**答** 【教育部長】廃校となった5校の管理・改修事業としては、危険防止のための遊具撤去工事702万円、樹木伐採工事547万8570円、旧舟木小学校における抜根工事46万4940円

です。また、廃校後も社会体育施設として利用する体育館の電気設備切替工事191万1600円、給水設備切替工事344万988円、浄化槽廃止に伴う汲み取り費201万8595円、仮設トイレ設置管理費136万3680円です。併せて、廃校となった5校の管理委託料として地元代表区長と年間30万円の委託契約を行い、日常の見回り点検や草刈り等を委託しております。

**問** 【高野 衛議員】スクールバス利用料及び幼稚園授業料を納付出来ない方の状況について伺います。

**答** 【教育部長】銚田北小学校スクールバス料金について未納はありません。また、幼稚園授業料の未納は1名で22000円です。授業料は、該当世帯の所得に応じた第1階層から第5階層に分けて利用者負担額を決定しており、未納は第4階層に該当する方で月額5500円の授業料となっております。



# ここが聞きたい!!

# 一般質問

## 平成29年第3回銚田市議会定例会一般質問通告順

議員名	質問事項
倉川 陽好	1. 公共施設の有害物質等の処分について 2. 野生動物の農作物被害の現状と対策について 3. 公職選挙法と選挙費用の公費助成について 4. 空き家対策について 5. 署名活動について 6. 広域焼却場計画について
岸田 一夫	1. 銚田南小学校について 2. (仮称)銚田市民交流館について 3. 新市連絡道路について(二重作~青山地区) 4. 銚田市合併12年間について
水上 美智子	1. 東京2020大会の成功に向けて 2. 地域の防災力向上について 3. 街づくりに若者の声をについて 4. 認知症について
渡辺 拓哉	1. 銚田市の空き家の現状と年配の方の一人暮らしの状況について 2. 子供たちの郷土愛を育む授業の現状について 3. 銚田市のユーチューブでの現在の状況とこれからのについて
高野 衛	1. 市長選挙について 2. 日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター「常陽」の運転再開について 3. 部活動に関わる対応について 4. 障害者支援対策について 5. 観光の活性化について

議員名	質問事項
根 寄 眞	1. 乗合自動車運行事業について 2. 銚田市地域公共交通連携計画について 3. 茨城県公共交通活性化指針について 4. 市民交流館のステージに係る仕様書から見た特性について 5. 市民交流館準備室の体制と職務及び能力について
井川 倫士	1. 出産後の子育て女性の健康管理について 2. 厳しい財政状況における市税の将来見通しと収納の取扱いについて 3. (仮称)銚田市民交流館の落札業者等との契約・仮契約の有効性等について 4. 文化団体と銚田市芸術文化振興事業補助金について
亀山 彰	1. 子育て支援について 2. 安心な老後について 3. 市民サービスについて
入江 晃	1. 災害発生時における避難所運営について 2. 避難所機能について 3. 防犯カメラの設置状況等について

### ホームページで一般質問の会議録が見られます

市のホームページで、本会議の会議録を公開しています。

- ①銚田市のホームページへアクセスする。  
アドレス <http://www.city.hokota.lg.jp>
- ②市ガイド内の「銚田市議会」をクリックする。
- ③会議録をクリックする。

なお、今定例会の会議録公開は、12月頃の予定です。  
本会議の会議録(冊子)は、市立図書館で閲覧できます。

銚田市役所ホームページ  検索



### 野生動物の農作物被害の現状と対策について

倉川 陽好 議員



#### 問

市内の山林は、木材の需要減少等に伴う森林の荒廃などにより、様々な野生鳥獣類が増え、これらの鳥獣による農作物の被害が増えているようです。そこで、鳥獣の種類と農作物の被害、増加の理由と駆除対策についてお尋ねします。

#### 答

【産業経済部長】鳥獣の種類と被害状況として、イノシシによる甘藷・ジャガイモの被害や水田の畦畔等の掘り起し、カラスによるメロン・イチゴ・トマ

#### 問

トなどの被害やビニルハウスの破損、甘藷苗の引き抜き、ハクビシンによる被害、カモ類による水稲苗の引き抜き被害等が報告されており、平成28年度の鳥獣被害総面積は8660㎡です。被害の増加理由については、エサと棲みかが豊富であることが最大の要因であると考えています。本市においては、農作物が通年豊富にあり、耕作放棄地や荒廃した山林の増加、生産者の経営形態の変化により、人の気配がない田畑で豊富

#### 答

にある農作物を食べる事ができるようになってしまった事も理由の一つとして推測されます。対策としては、猟友会等と連携して駆除を実施し、鳥獣のエサとなる残さを適切に処理する事や鳥獣が定着しにくい環境を作ることが大切であると考えております。

#### 再質問

国の施策による補助金等の活用についてお尋ねします。【産業経済部長】国の補助金制度もご

#### 再質問

と認識しています。職員数を削減し、成果をあげたことは理解するが、交通の便がないという状況で、これまで各支所で行ってきた事務処理が本庁でなければ対応できないといった職員数削減による影響と、思われる問題や、地区によっては道路が未舗装である問題、また、既存施設の整備を行ったこと等不特定多数の方が利用する施設について、トイ

#### 提言

捕獲鳥獣を観光資源に利用したり、女性ハンターを育成する等、先進地の情報を得て進めていただきたい。

### 銚田市合併12年間について

岸田 一夫 議員



#### 問

銚田市合併12年間の成果及び課題について伺います。【市長】合併直後から職員の100人

#### 答

縮減を目標に定め、縮減した人件費分を基金に積み立て、基金残高を積み増しすることができ、財政健全化を図ることができたものと考えます。また、合併特例債を活用し、銚田学校給食センターの整備、統合小学校の開校、老朽化した既存施設の整備、合併前からの懸案だった排水路整備など、特例債を活用しなければ整備が困難だった事業なども取り組むことができました。また、防衛省及び原子力関係の交付金を市全体の均衡ある発展に有効に活用できたものと考えられます。今後は、人口規模に見合った既存施設の整理統合が重要な課題であり、行政・地域・市民が銚田市の一員として一体感を持ってこれからの銚田市をつくっていくという意識の醸成が課題であ

#### 再質問

と認識しています。職員数を削減し、成果をあげたことは理解するが、交通の便がないという状況で、これまで各支所で行ってきた事務処理が本庁でなければ対応できないといった職員数削減による影響と、思われる問題や、地区によっては道路が未舗装である問題、また、既存施設の整備を行ったこと等不特定多数の方が利用する施設について、トイ

#### 答

レ等の補修はどうなっているのか伺います。【市長】基本的な住民センターを活用してきました。本所に来なければならぬものもありますが、それはインフラを整備することによって時間的な距離は縮減されると思われま

た排水路整備など、特例債を活用しなければ整備が困難だった事業なども取り組むことができました。また、防衛省及び原子力関係の交付金を市全体の均衡ある発展に有効に活用できたものと考えられます。今後は、人口規模に見合った既存施設の整理統合が重要な課題であり、行政・地域・市民が銚田市の一員として一体感を持ってこれからの銚田市をつくっていくという意識の醸成が課題であ

と認識しています。職員数を削減し、成果をあげたことは理解するが、交通の便がないという状況で、これまで各支所で行ってきた事務処理が本庁でなければ対応できないといった職員数削減による影響と、思われる問題や、地区によっては道路が未舗装である問題、また、既存施設の整備を行ったこと等不特定多数の方が利用する施設について、トイ

と認識しています。職員数を削減し、成果をあげたことは理解するが、交通の便がないという状況で、これまで各支所で行ってきた事務処理が本庁でなければ対応できないといった職員数削減による影響と、思われる問題や、地区によっては道路が未舗装である問題、また、既存施設の整備を行ったこと等不特定多数の方が利用する施設について、トイ

と認識しています。職員数を削減し、成果をあげたことは理解するが、交通の便がないという状況で、これまで各支所で行ってきた事務処理が本庁でなければ対応できないといった職員数削減による影響と、思われる問題や、地区によっては道路が未舗装である問題、また、既存施設の整備を行ったこと等不特定多数の方が利用する施設について、トイ





### 認知症予防の取り組みと成果について

水上市美智子 議員

**問** 本市の認知症予防のための取り組み状況と成果について伺います。また、認知症の人とその家族が気軽に集える場であるオレンジカフェの開催について協議された内容を伺います。

**答** 【健康福祉部長】本市における認知症予防の取り組みですが、介護予防教室のプログラムの一部に、理学療法士の指導のもと体操をしながら脳を鍛えるといった、認知症予防の要素を取り入れた「起

き楽広場」事業を年間130回実施し、延べ1100人程度が参加しております。その他、認知症全般に係る相談窓口の設置、認知症予防を含む介護予防全般の基本的知識の普及を目的とした講座の開催などを実施しております。また、認知症の方とその家族を温かく見守る認知症サポートターの養成や、認知症を知る月間に街頭での啓発活動を実施しています。

次にオレンジカフェいわゆる認知症カフェですが、き楽広場」事業を年間130回実施し、延べ1100人程度が参加しております。その他、認知症全般に係る相談窓口の設置、認知症予防を含む介護予防全般の基本的知識の普及を目的とした講座の開催などを実施しております。また、認知症の方とその家族を温かく見守る認知症サポートターの養成や、認知症を知る月間に街頭での啓発活動を実施しています。

今後のスケジュールを伺います。  
**答** 【健康福祉部長】今後のスケジュールですが、9月から11月にかけて他自治体の取り組み状況の調査研究をしてまいります。その後、開催要項、開催計画、周知媒体等の作成や関係機関への協力依頼を行います。12月から1月にかけて広報に掲載し、市のホームページによる参加募集を行い、2月から3月にかけてオレンジカフェを開催する予定であります。



### 高齢者のひとり暮らしの状況について

渡辺拓哉 議員

**問** 高齢者のひとり暮らしについて、近所の方との交流が少なくと亡くなられてもわからないことがあると思いませんか。今年度の孤独死の状況や定期的な訪問などの対策についてお聞きします。

**答** 【健康福祉部長】鉦田市内の住民票上での65歳以上の単身世帯高齢者は4月1日現在で2980人です。ひとり暮らし高齢者については、民生委員のご協力により見守り対象者の把握に努めております。

孤独死の状況ですが、孤独死に該当すると思われる事例が市内でも年間数件ほど発生しております。その対策として、社会福祉協議会及び民生委員による見守り活動、在宅介護支援センターによる戸別訪問、緊急通報装置や愛の定期便事業により対応しております。

さらに、地域住民と接することの多い民間業者などと鉦田市見守りネットワーク協定を結んでおり、高齢者等の異変を発見した場合には、市に通報していただき対応しております。

**再質問** 孤独死のここ最近の発生件数を把握していれば教えてください。  
**答** 【健康福祉部長】市で関わった人数となりませんが、平成25年に2人、平成26年に2人、平成27年に2人、平成28年に6人、平成29年に8月末現在で1人です。



### 原子力機構大洗研究開発センター「常陽」の運転再開について

高野衛 議員

**問** 原子力機構大洗研究開発センターは、高速実験炉「常陽」の運転再開を目指し適合性審査を国に申請しています。今年6月に発生した事故は、作業員5名が内部被ばくし、想定どりの甘さや後手に回った対応、安全管理のずさんさを露呈しました。そのなかで再開を認めるのか伺います。

**答** 【総務部長】「常陽」の再稼働については、福島第一原子力発電所の事故後に定められた新規規制基準に適合しているか原子力規制委員会で審査を始めたところで、今後補正申請を行うと聞いていますが、まずは内部被ばく事故の詳細な原因究明、安全管理や運営体制の見直しを徹底的に行うことが、事業者として最優先に取り組み義務と考えているところです。

**再質問** 皆さんの管理体制を認められるのかということと、市民の安全と命を守る市長としての立場で表明していただきたいと思えます。

**再質問** 「常陽」の再稼働に当たっては、原子炉が大洗町に所在するために鉦田市の承認は不要であると聞いています。しかし、原子力機構の敷地は鉦田市も含まれ、災害時の避難所である旭北小学校が

「常陽」から3・3kmと距離という状況であることから、再稼働について鉦田市の承認が必要であるというように協定を見直しすべきと思えますがいかがでしょうか。  
**答** 【総務部長】現在、全確保と環境保全に関する協定書を、県及び周辺自治体と締結しています。今後のことを考えると、当然鉦田市にも影響があると考えられますから、見直しを図っていくべきだと思います。



### 乗合自動車運行事業について

根崎真 議員

**問** 鉦田市と鹿嶋市間で運行されていた路線バスの廃止に伴い、公共交通の確保が困難となった地域の市民1380名余りの署名をもって請願が提出され、福祉施策の一環として、交通手段の確保が困難な65歳以上の高齢者を対象に乗合自動車の運行が開始されました。この10年間の利用者の変動と実施状況をもとに、これからの事業にどう生かしていくか伺います。

**答** 【健康福祉部長】利用者数は事業開始3年目の平成21年に一旦ピークを迎え、その後は漸減傾向が平成25年まで続きました。その後やや持ち直したものの、平成28年度は対前年度比6・87%減となり、平成21年のピーク時と比べ19%減となっております。本年7月に登録者にアンケートを実施したところ、予約が必要であることや乗降場所が自由に行かない等、乗合自動車を利用者ニーズを満たさきれていない実態が浮かび上がっています。現

在公共交通ビジョンの策定が進められており、この計画との整合性を図りつつ、本市の現況にあった効果的かつ効果的な高齢者の移動手段の確保策を研究してまいります。当面は現状を維持し、社会環境の変化に対応していきたいと考えております。

**再質問** 利用者が相当減っている状況で、現在65歳以上が対象となっている利用者を交通弱者全体に広げることができないかと市民から要望を受けています。このことについて、運行上の問題点をお聞きます。  
**答** 【健康福祉部長】現在乗合自動車の利用が一日あたり24・41人となっており、確かに65歳未満の方が利用できる状況であると思えます。しかし、運輸局に申請し道路運送法の許可を得ているのが65歳以上となっているため、今後これを引き下げるためには、地域の公共交通会議を開き協議していく必要があると思えます。



### 主な議会の動静

#### 8月

- 1日 平成29年第1回臨時会
- 7日 経済建設常任委員会視察
- 10日 議会運営委員会
- 17日 平成29年第2回臨時会／全員協議会
- 17日 総務企画常任委員会
- 22日 議会広報編集委員会視察
- 23日 厚生文教常任委員会
- 29日 中央要望活動 (国土交通省・財務省他)

#### 9月

- 1日 議会運営委員会
- 7日～29日 平成29年第3回定例会
- 7日 全員協議会
- 14日 原子力施設の安全に関する調査特別委員会／議会運営委員会
- 15日 懲罰特別委員会
- 20日～22日 決算特別委員会
- 20日 鹿行政経懇話会
- 25日 厚生文教常任委員会
- 26日 経済建設常任委員会
- 27日 総務企画常任委員会
- 29日 議会運営委員会／議会広報編集委員会

#### 10月

- 12日 酒沼ラムサール条約登録湿地市長議長会先進地視察(渡良瀬遊水地)
- 17日 鹿行政経懇話会
- 23日 議会広報編集委員会
- 25日 茨城県市議会議長会理事会・定例会
- 31日～11/2日 厚生文教常任委員会行政視察(岡山県奈義町・兵庫県相生市・兵庫県姫路市)



### 防犯カメラの設置状況について

入江 晃 議員

**問** 防犯カメラを主要箇所に設置していただきますが、様々な犯罪の抑止効果のために大変重要な設備であります。そこで、今後の設置予定を伺います。

**答** 【総務部長】防犯カメラの設置につきましては、鉾田市生活安全条例並びに防犯カメラ設置及び運用に関する要綱により、安心して安全な住みよい地域社会の実現を図ることを目的に取り組みもので、平成29年度は3カ所の設置を予定しております。今後、鉾

**再質問** 毎年5台程の設置となつていますが、これで十分とは思えませんし、今後恐らく高額な費用になつてくると思ひます。

田警察署生活安全課と協議し設置を進めてまいります。過去の設置箇所については、平成27年度に串挽・塔ヶ崎・飯名・畑田中央の各交差点と新鉾田駅ロータリーの5カ所に設置し、平成28年度に酒沼駅、鹿島旭駅、大洋駅、造谷交差点、紅葉交差点に設置しております。

**答** 【総務部長】防犯カメラについては設置に1基あたり約85万円の費用がかかります。そのような状況から年次計画の中で1年間に5台程となつて

ます。今は、農家や商店等も自ら防犯カメラの設置をしています。そこで、助成金を交付するなどして民間による設置を進めるような方法はないでしょうか。現状では年に3台から5台程しか設置が進まない状況です。今後の方針を伺います。

**再質問** 将来的に各所に設置され安心安全ですということを市民に納得していただくためにも、最終的な設置目標をお聞きします。

**答** 【総務部長】市内の犯罪状況等がありますので、警察とよく協議の上設置していきたいと考えております。



### 安心な老後のための施策について

亀山 彰 議員

**問** 安心な老後には行政の支援が不可欠です。そこで、介護用品支援事業の概要と周辺自治体の取り組み、また、軽度要介護者向けサービスの現状を伺います。

**答** 【健康福祉部長】介護用品支援事業については、在宅の寝たきり高齢者を対象に、紙おむつなどの介護用品の支給券交付事業を実施しております。対象となる主な条件は、前年度課税年額5万円以下の要介護度4以上の認定者です。支

給内容は月額3千円相当で、非課税世帯については6千円相当を限度に支給券を交付しております。本市同様の支給券交付や償還払いの自治体が、行方市・潮来市・鹿嶋市・小美玉市・茨城町で、介護用品の現物支給を行っている自治体が神栖市・大洗町です。支給限度額については、一律であったり、段階的であったり、市によって様々な事業形態で運用されております。軽度要介護者向けサービスの現状ですが、介護保険法改正に伴い、要支援1及び2

の認定者が対象となる介護予防給付のうち、訪問介護と通所介護が市町村の実施する地域支援事業に移行されました。引き続き従来どおりの事業を実施し、移行に伴うさらなる経済負担やサービス低下を招くことはありません。

本市においては、通所リハビリ事業者に委託し、介護予防にかかる各種教室の開催、リハビリ専門職による訪問指導、介護予防の知識啓発講座の開催、シルバリーハビリ体操指導士の養成等

を実施しています。

**提言** 介護用品支援事業について近隣自治体の取り組みを見ると、神栖市では要介護1から対象所得制限はなし、潮来市は要介護3以上、行方市は所得制限はなく要介護1から一律で4500円支給となつており、本市のサービスが非常に劣っていると感じます。

高齢者が安心できるような支援を、PDCAサイクルのもと検証し進めていただきたいと思ひます。



### 出産後の子育て女性の健康管理について

井川 倫士 議員

**問** 女性の産後ケアが社会問題の一つと認識されるようになってきています。産前産後の母親への心身のケア、体幹や歯科等の継続的なケアに対する支援、働く女性のための休日並びに夜間の健康づくりへの取り組みについて市の実施状況を伺います。

**答** 【健康福祉部長】産前産後の母親への心身のケア事業として、生後4か月までの乳児と母親を対象とした乳児全戸

訪問事業や親支援グループミーティング事業を実施し、育児不安の強い親への支援を行っております。また本年度から、医療機関や助産所の施設を利用した滞在型ケア事業、産後の体調不良などのために家事や育児が困難な世帯にホームヘルパーを派遣する子育て支援ヘルパー派遣事業を実施しております。また、母子手帳の交付時やマザー教室において歯科指導等を行っております。

なお、働く女性のための

休日や夜間の健康づくり事業について、市主催の健診等を土日に実施しているほかは、働く女性を対象とした健康づくり事業は実施しておりません。

**提言** 働く女性のため市としての実施はなくても、市民活動に対する助成や補助金活用などで行われているものはあると思ひます。

働く母親はどうしても健康面では、歯科にかかる時間がない、病院にかかりた

くても時間がないといったことが聞かれます。そのため、休日や夜間に健康のための機会を作っていくことが必要であると考えます。市役所付近にはたくさん病院等がありますので、例えば市が病院やドラッグストアなどにクーポンを発行し、助成を受けて病院を受診することができたり、健康づくりに関する講座を市民に実施してもらう等、行政だけでは難しいことも、ぜひ市民協働で進めていただきたいと思ひます。



## 経済建設常任委員会視察研修

期日：平成29年7月26日（水）

合併特例債事業により進められている新市連絡道路建設事業（二重作（安塚間）や大竹地区内の排水問題の調査のため、担当課の職員の説明を受けながら、現地視察を行いました。）

新市連絡道路の視察では、工事個所の現状や用地買収ができていない箇所を確認等を行うことができました。また、大竹地区の排水問題では、排水路が整備できない箇所は、土地を借り上げ、調整池をつくるなどして、雨水対策を行っている状況を確認しました。

## 経済建設常任委員会視察研修

期日：平成29年8月7日（月）

銚田市上沢にあるオハヨー乳業関東工場の会社概要や製造工程等の調査のため、工場視察を行いました。

製造工程はオートフォーメーション化されており、従業員も40名程度で、うち銚田市の従業員はおよそ3割とのことでした。また、売り上げは開業当初の30億円から300億円に伸びておりました。

オハヨー乳業の製品は安価なため、ふるさと納税の返礼品とするのは難しいが、銚田市に協力できることはやっていきたいとお話をいただきました。

## 議会広報編集委員会視察研修

期日：平成29年8月22日（火）

なめがたエリアテレビを活用した市議会の中継を視察し、情報発信の環境整備の参考とするため行政視察を行いました。

行方市では、有事の際の防災・減災対策として、エリア放送を導入しましたが、エリア放送を活用して市民の手で情報を発信することにより、郷土愛を育み地域活性化を図ることも目標としました。

情報発信においては、吉本興業や専修大学と提携して地域資源を活用したコンテンツ作成を行っていました。

行方市議会ではエリア放送開始に伴い規程や要綱を整備し、平成29年6月定例会からエリア放送を活用した生中継を開始したとのことでした。

銚田市議会においても、平成29年度からインターネットによる生中継・録画中継を始めましたが、今回の視察を参考として、今後もより良い情報発信について研究してまいります。



## 懲罰特別委員会

期日：平成29年9月15日（金）

9月14日に「12日一般質問に関する議場放棄に関する懲罰の動議」が発議され、懲罰特別委員会が設置されました。審査内容等は次のとおりです。

### 付託された案件

根寄 眞議員に対する懲罰の件

### 審査結果

公開の議場における陳謝

### 審査内容

初めに懲罰動議発議者から、根寄議員は自身の一般質問中の休憩後出席せず、本人不在のまま質問時間を終了したことは懲罰に値するとの説明を受けました。

次に、根寄議員から体調不良により薬を服用するため退席したとの弁明を受けました。

審査において、体調が悪くても退席する場合には報告をすべきで、その報告を怠り議会を空転させる事態を招いたことは懲罰を科す必要があるなどの意見が出ました。

採決の結果、懲罰を科すことについては、全会一致で可決となりました。懲罰の種類については、公開の議場における陳謝とすることが妥当であるとの審査結果となりました。

## 議員辞職について

平成29年9月29日の本会議において、岸田一夫議員が辞職願を提出し、全会一致で可決となりました。

## 委員会の構成

委員の辞職及び議員辞職に伴い委員会の構成が変更となりました。

委員会名	正副委員長	委員
経済建設常任委員会	正：倉川 陽好 副：山口 徳	入江 晃 岩間 勝栄 堀田 正衛
議会広報編集委員会	正：渡辺 拓哉 副：小沼 勝	井川 倫士 郡司 功 入江 晃
原子力施設の安全に関する調査特別委員会	正：入江 晃 副：欠員	井川 倫士 渡辺 拓哉 亀山 彰 根寄 眞 米川 宗司 友部 政徳

※1名欠員：経済建設常任委員会、議会広報編集委員会  
2名欠員：原子力施設の安全に関する調査特別委員会

# 請願審査

## 原子力施設の安全に関する調査特別委員会請願審査

期日：平成29年9月14日（木）

### 付託された請願

「東海第二原子力発電所の運転期間延長を行わないことを求める請願書」

### 紹介議員

高野 衛議員

### 要望内容

運転開始から40年を超えた東海第二原子力発電所の運転期間の延長は行わず、速やかに廃止することを求めます。また、国策として進めてきた原発政策において、原子力発電所の廃止後は、国が責任をもって原発に代わる地域経済振興支援を行うことを求めます。

### 審査内容

初めに、請願の要望内容について紹介議員から説明を受け、審査を行いました。

審査では、同様の請願が17市町村で採択されているが、東海第二原発周辺の市町村は含まれておらず、東海原発30km圏内の市町村の動向を注視する必要があるとの意見や、原子力規制委員会の運転延長に対する審査を待つてから結論を出すべきとの意見があり、全会一致で継続審査となりました。

## 厚生文教常任委員会請願審査

期日：平成29年9月25日（月）

### 付託された請願

「教育予算の拡充を求める請願」

### 紹介議員

井川 倫士議員

### 要望内容

次の事項が実現されるよう国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

- 一、きめ細かな教育の実現のために少人数学級を推進すること。
- 二、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

### 審査内容

審査では、教職員数の増だけで教育現場の課題等が解決されるわけではなく、教職員の質を高める仕組みを充実させるべきとの意見や、国の施策として請願の要望内容を実現することは、子どもたちのゆたかな学びを実現するために必要であるなどの意見があり、採決の結果、委員会では全会一致で採択となりました。

また、本会議においても採決となったため、政府及び関係機関に教育予算の拡充を求める意見書を提出しました。



# 傍聴者の声



銚田市旭地区民生委員  
児童委員協議会会長  
栗原 久彌

この度、銚田市議会第3回定例会一般質問を傍聴させていただきました。ベテラン議員さん、若手議員さんそれぞれ持ち味を発揮し執行部と議論する様子を拝見させていただきました。今回の一般質問のなかに、認知症対策、障がい者対策、高齢者の見守り対策など私たちの活動に関わる事項があり、興味深く傍聴することができました。少子高齢化の進むなか、住民が安心して生活できる街づくりのために、今後も引き続き活躍していただきたく望んでおります。

## 平成29年第4回(12月)定例会日程(予定)

月日	会議内容
12月1日(金)	本会議 開会
12月5日(火)	一般質問
12月6日(水)	一般質問
12月11日(月)	常任委員会
12月12日(火)	常任委員会
12月13日(水)	常任委員会
12月15日(金)	本会議 閉会

※日程は変更になる場合があります。

平成29年第3回(9月)定例会の延傍聴者数76名



銚田市敬老を祝う会

## 編集後記

黄金色に輝く実りの秋、市内では教育や福祉関係など多くのイベントが開催されました。関係各位には心より感謝申し上げます。

この度、鬼沢市長におかれましては任期満了での勇退となりますが、銚田町長時代よりこの間、二元代表制の中でトップリーダーとして多岐にわたりにご尽力いただきましたことに、敬意を表するとともに感謝申し上げます。11月13日には新しい市長が誕生し、新市長のもと、市政の新たな将来像が期待されます。

市議会では、議会生中継や録画中継を開始しました。まだまだ市民の皆様には議会の情報をお伝え出来ないことから、議会広報編集委員会では、情報発信の環境整備の参考とするため、エリアテレビを活用した議会中継について視察研修を行ってまいりました。市議会への関心を少しでも持っていただければと思います。

(小沼 勝副委員長 記)

委員長 渡辺 拓哉  
副委員長 小沼 勝  
委員 入江 晃  
郡司 功  
井川 倫士



白紙80%配合率80%再生紙を使用